

研修を終えて

農業研修生の第2期生として、高張夫妻が平成27年4月から2年間の研修を終え、3月31日、金町長から修了証を受け取り、農業者としての第1歩を歩みだしました。

研修を終えた高張夫妻から、研修を終えての感想文を寄せていただきましたので、掲載いたします。

1年目は近藤ふぁーむに農業研修に行きました。

近藤 一祝さんは、農業経験も無く右も左もわからない僕ら夫婦にこれから教えて下さいました。

ハウスの構築と撤収、トマト苗の育苗、栽培時の温度管理、育苗後の栽培方法、わき芽取り、収穫方法、教えてくださった農業技術や知識は数え切れません。

ハウスも約30棟あって最初は慣れない作業の連続で失敗も繰り返しました。そのうち少しずつ作業にも慣れてきて、スピードと精度が上がっていくのを実感しました。

そして、自分の中で一番の教えになったのは「最後まで決して諦めない」という事でした。

農家としての心を教えてくださいました。夢だけを持って研修を開始した僕らにとっては、一から考え

見直すきっかけになりました。

お世話になった近藤さん家族には、この場を借りてお礼を申し上げます。



本当にありがとうございました。

2年目は、蘭越研修農場での研修でした。ここでは、ハウス構築、トマトの栽培に関する事は、自分たちで行う実践研修でした。

播種から育苗、栽培から収穫、一連の流れを経験しました。定植後に失敗した水やりも後半は感覚を掴み

慣れていきました。

数多く失敗しましたが、一番の失敗は防除の適時を逃し、捨てるトマトを多く出してしまった事でした。

この失敗を糧に独立後は同じミスをしないようにします。

橋本さんをはじめ、サポートしていただいた方々には心から感謝しています。並びに、トマト生産組合の皆様、蘭越町役場の皆様、普及センターの皆様、農協の皆様、改めてありがとうございます。

今後は、大玉トマトの栽培技術を上げていき、一人前の農家になれるよう精進していきます。(高張直樹)

蘭越町の農業研修生2期生として無事修了することができました。

2年間サポートしていただいた蘭越町役場の皆様、ありがとうございました。

1年目の農家研修でお世話になった近藤ふぁーむでは、今まで長年培ってきた栽培技術を惜しみなく教えていただきました。また、ご夫婦2人でトマト栽培をスタートさせた時のお話など、自分たちと重なる部分もあり大変参考になりました。そしてトマト栽培の面白さ、難しさを

教えてくださいました。

近藤ふぁーむで研修できたこと、尊敬できる師匠に出会えたこと、本当に感謝しております。

2年目の研修農場では、全て自分たちの判断での栽培で、育苗管理、灌水、追肥や防除のタイミングなど、色んな問題に直面し、悩みましたし、たくさん失敗もしました。

そんな中、アドバイスを下さった橋本さんや普及センターの皆様、トマト生産組合の皆様には本当にお世話になりました、ありがとうございます。

また1期生の先輩方にも圃場を見学させていただいたり、アドバイスをいただき、お世話になりました。ありがとうございます。

一度は離れた地元ですが、また生まれ育った故郷で、農業という仕事ができることがとても嬉しいです。

まだまだ一人前ではありませんが、これからは共栄地区で、夫婦力を合わせて農業を続けていけるよう頑張りたいと思いますので、よろしくお願いたします。(高張みゆき)

2年間の経験を糧に農業者として活躍されることを期待します。

日本脳炎ワクチン予防接種

ご案内中です!!

平成28年4月1日から北海道でも日本脳炎ワクチン予防接種が定期予防接種となっています。

蘭越町では、北海道が提示する「接種を優先すべき対象者についての考え方」に沿って、下記の方へご案内しています。

- ①平成21年10月2日～平成26年4月1日生まれの児
- ②平成9年4月2日～平成12年4月1日生まれの20歳未満の方
- ③平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれの3歳以上の児（3歳に到達する月にご案内します。）

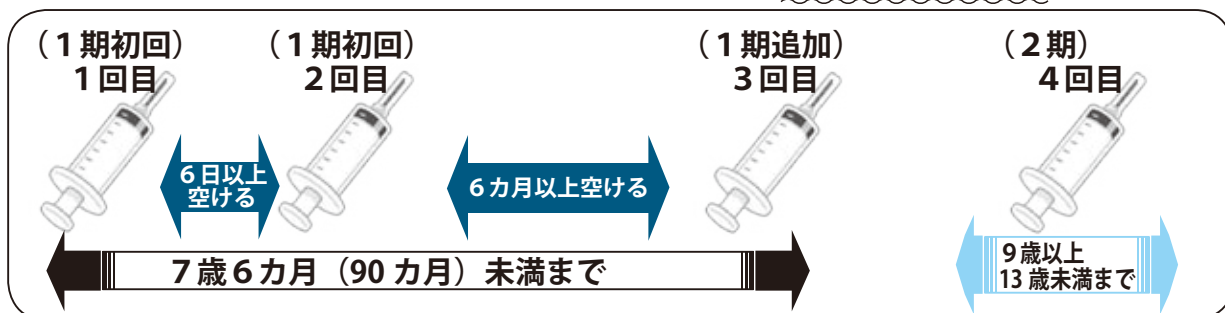
接種が完了するまで4回の接種が必要です。

2回目（1期初回）から3回目（1期追加）までの接種は、6カ月以上を空ける必要があります。

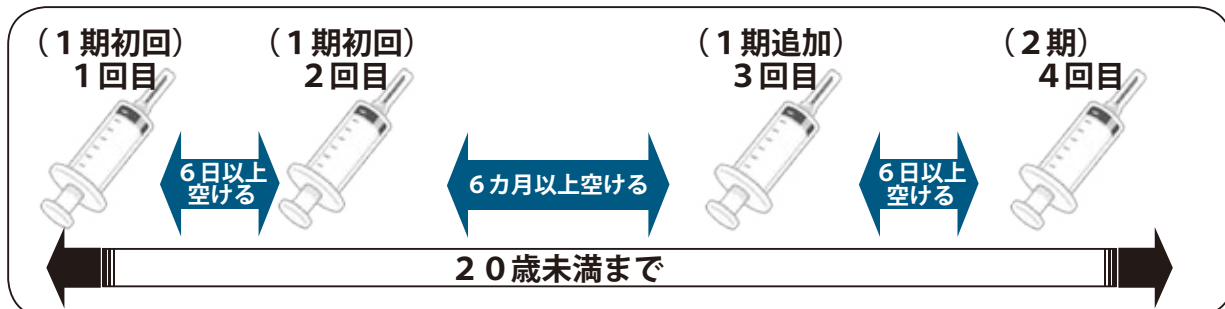
接種を予定されている方は、対象年齢の内に接種が終わるように時期に余裕をもって接種されるようお願いします。

【参考】接種時期と接種回数

- ①平成21年10月2日～平成26年4月1日生まれの児
- ③平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれの3歳に到達した児



- ②平成9年4月2日～平成12年4月1日生まれの20歳未満の方



詳しい内容は、個別案内の文書をご覧ください。

お問い合わせは、健康推進課健康づくり対策係（☎ 57-6969）保健師まで、ご連絡ください。